

## 2022 年度入試 入試相談内申基準について

「内申基準」は前期、または2学期末のものとしします。

入試相談は以下の①、②を満たしている方を対象に推薦／一般(併願優遇)ごとの基準で行います。

① 3年次の欠席が10日以内である。 ② 9教科評定に「1」がなく、かつ国・数・英の評定に「2」がない。

推薦入試 (1月22日)		一般入試 (併願優遇またはフリー) (2月10日・12日)
<b>単願</b>	<b>併願 (東京都・神奈川県以外)</b>	・2022年卒業見込みまたは卒業済み ・下記の内申基準のいずれかを満たすこと  ※併願優遇は私立や国立との併願も可能です
・2022年3月卒業見込み ・公立中学出身者で本校が第一志望 ・学校長の推薦があること ・下記の内申基準のいずれかを満たすこと	・2022年3月卒業見込み ・下記の内申基準のいずれかを満たすこと(卒業見込み)	
<b>【進学コース】</b> 5科「16」または9科「28」	<b>【進学コース】</b> 5科「17」または9科「29」	<b>【進学コース】</b> 5科「17」または9科「29」
<b>【特進コース国公立クラス】</b> 5科「20」	<b>【特進コース国公立クラス】</b> 5科「20」	<b>【特進コース国公立クラス】</b> 5科「20」
<b>【特進コース文理クラス】</b> 5科「18」または9科「32」	<b>【特進コース文理クラス】</b> 5科「19」または9科「34」	<b>【特進コース文理クラス】</b> 5科「19」または9科「34」
<b>【ダブルディプロマコース】</b> 英検準2級かつ5科「19」	<b>【ダブルディプロマコース】</b> 英検準2級かつ5科「19」	<b>【ダブルディプロマコース】</b> 特に定めず

### 加点優遇について

(特進国公立を除いた各コース1ポイントのみ)

【英検・漢検・数検他】3級以上 【校内活動】3年次委員長  
【部活動】3年間継続

もしくは都県大会以上に出場

もしくは都県主催以上の各種コンクールに入賞

もしくは部長、副部長 【出席状況】3年次皆勤

※「入試相談内申基準」を満たしている場合、12月15日以降中学校の先生が本校に相談することで入試の合否判定において優遇されます。中学校の先生に受験の希望をお伝えください。

(埼玉県の中公立中学生のみ、入試相談は直接生徒の保護者が行うので本校にご連絡ください)

※ 加点をしても入試相談内申基準に満たない場合または入試相談をしていない場合は「一般入試」で受験し当日の試験の結果で判定します。

※ 進学コース、特進コースの入試相談をした上でダブルディプロマコースに出願することができます。

### 入試相談における特待制度について

ランク	内容	特進国公立 (併願) 特進文理 ダブルディプロマ	特進国公立 (単願)
S特待	A特待の免除を原則3年間免除	該当なし	5科23
A特待	入学金(¥280,000)・施設費(¥50,000)・ 授業料全額(¥444,000) 合計(¥774,000) 免除	5科23	5科22
B特待	入学金(¥280,000)・施設費(¥50,000)・ 授業料半額(¥222,000) 合計(¥552,000) 免除	5科22	5科20
C特待	入学金(¥280,000)・施設費(¥50,000) 合計(¥330,000) 免除	5科21	該当なし
D特待	施設費(¥50,000) 合計(¥50,000) 免除	5科20	該当なし

※ 特待制度には加点優遇は適用されません。 ※ 特待生は特進コースかダブルディプロマコースへの入学となります。

※ 筆記試験の結果次第で特待のランクアップがあります。 ※ ダブルディプロマコースの授業料免除は日本の授業料分(¥444,000)についてのみで、カナダ分の授業料(¥600,000)については免除となりません。